

夏季休業部活動報告 夏季休業中の部活動について全国入賞を果たす部も出て、素晴らしい力を発揮してくれたと思います。



軟式・硬式野球部は何年ぶりというステージに到達し、今までとは違う景色を共有できたと思います。こういった活躍が、他の部や全校生に影響を与え、さらには受験生にも大きな関心を持ってもらえる機会となります。1・2年生の皆さんは今の勢いを引き継いでいけるように頑張ってください。他にもバレーボール部は兵庫県私学大会で優勝し、近畿私学大会への出場権を獲得しました。陸上競技部は神戸市対校選手権が行われ、3年中垣選手が男子1500mにおいて自己新記録で見事優勝。駅伝に弾みをつけま

した。暑い夏、そして熱い夏、皆さん本当にお疲れ様でした。2学期も春高バレー、ウインターカップ、サッカー選手権大会、駅伝競走、新人大会と多くの大会が続いていきます。目標を高く掲げ、頑張っていきましょう。

ロッカー設置 各教室の廊下に懸案であったロッカーが設置されました。各クラス39個のロッカーが置かれるようになりました。この設置に関しては育友会にもご協力をいただき、生徒達の負担軽減を目的に要望が出されていたものを受け入れる形で設置されたものです。使用方法については、各人が鍵を取り付けることや貴重品の管理、靴の話等多くの注意事項があります。注意事項を守り、健全な使用方法での活用をお願いします。2学期のスタートにあたり、夏季休業最終週に設置が完了しました。育友会の皆様ありがとうございました。



2学期スタート 9月1日、2学期が始まりました。始業式で私からは全国大会等での部活動の活躍報告と併せて、夏季休業前に話をした①毎日できることを決めて取り組むこと②毎日鏡を見て自分の表情を確認することについてやってみたかどうかを問いかけました。そして陸上長距離で大学を推薦で決め



られるくらいに成長した陸上競技部の生徒の話を用いし、目標を高く設定した人はその目標に合わせた練習、生活を送るので時間とともに目標の低いものとの差が大きくなる、という話をしました。自分で考え、思いを持って行動すれば大きな成果が現れることを生徒から教えてもらいました。同時にビートたけしさんの「勉強するから何がしたいかわかる、勉強しないから何がしたいかわからない」という話を持ち出して、この話の奥の深さを考えてほしいとお願いしました。生徒の皆さんにとって、成長できる、成長を感じられる2学期にしてほしいと思います。その後の全校集会では表彰伝達と国民スポーツ大会に出場する選手の紹介をしました。バレーボール部ビーチバレーボール競技の3年平松選手、羽渕選手、柔道競技の3年平選手、千々和選手、2年藤村選手、射撃競技の3年越間選手、馬術競技の3年辻選手が出場します。ビーチバレーは9月6日から滋賀県で、柔道競技は10月上旬滋賀県で、射撃競技は10月上旬大阪で、馬術競技は9月下旬三木で行われます。各競技での健闘をお祈りいたします。

最後は信川生徒指導部長からロッカー使用に関する注意事項や生活全般にわたる話です。制服に関するアンケートをとりながら、生徒の希望も聞きつつ、校則を考えるにあたってルールを守ることの大切さを話されました。そして長期休業明けには学習、進路、友人関係など悩む生徒が出てくるので、何かあれば先生を頼るようという話で締めくくられました。

また、時間が無くて触れることはできなかったのですが、9月1日は防災の日となっています。1923年9月1日に関東大震災が発生したこと、1959年9月に伊勢湾台風が発生し多くの被害が出たことから1960年に制定されました。今年は阪神淡路大震災から30年という節目の年になります。また今年の夏には九州、東北地方で大雨による甚大な被害が出ました。今一度防災について、特に避難所の場所、避難経路、準備物など知っておくことなど認識を深めておいてください。

今年大きく取り上げられた米問題。早い地域ではすでに稲刈りが行われています。私の家の近くでも稲穂が垂れはじめ、この1ヶ月あまりで収穫の時を迎えます。米は重要な主食となりますので価格の安定とともに人手不足に対する第一次産業を支える手立ても必要です。周りの環境に目を向けて考えることも大事ですね。

